



2026年5月14日

各位

会社名 アクセリア株式会社
(コード番号 271A TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 牧野 顕道
問合せ先 取締役 CFO 高橋 裕次
TEL 03-5211-7750(代表)
URL <https://www.accelia.net/>

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年5月14日開催の当社取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2025年5月15日に開示した2026年3月期(2025年4月1日～2026年3月31日)の業績予想を、以下のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,271	百万円 5	百万円 2	百万円 1	円 銭 1.67
今回発表予想(B)	1,221	△57	△58	△60	△88.50
増減額(B-A)	△50	△62	△61	△61	
増減率(%)	△3.98	—	—	—	
(参考)前期実績 (2025年3月期)	1,152	0	5	0	0.10

2. 修正の理由

2026年3月期の通期業績予想につきまして、売上高は当初予想を50百万円下回り、1,221百万円の見込みとなりました。また、利益面におきましても、営業利益は当初予想を62百万円下回り△57百万円、経常利益は同61百万円下回り△58百万円、当期純利益は同61百万円下回り△60百万円となる見通しであります。

今回の修正は、当社が開発提供するCDNサービス「DuraSite-Edge」の販売不振や最重要得意先の期中解約や減額に加え、想定以上の円安進行によるクラウドサービスの仕入れコスト上昇が当社の収益を圧迫したことが主な要因となります。

主力のCDNサービス事業におきましては、Cloudflare社が提供するCDNサービスに当社エンジニアによる運用サポートを付帯するCDNサービスである「Solution-CDN」が順調に成長したことなどにより全社的な売上高は前期と比較して増加いたしました。しかしながら、原価率上昇や仕入れコスト上昇などの利益面での計画未達分を吸収するには至らず、業績予想を修正する運びとなりました。

なお、2027年3月期(第27期)につきましては、収益構造の再構築を最重要課題と位置付け、ストック型ビジネスの拡大や販売チャネルの強化を進めるとともに、管理体制および技術基盤の高度化を図り、収益性の改善と持続的な成長の実現を目指してまいります。

※ 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上